

茶碗など一つのものを作るのに8年位時間をかけます。自分の手で土を掘り、持ち帰り2年位外で風雨にあて、灰抜きをし完全に乾燥させたものを4種類位に分け、それぞれの土質にあった品を作ります。4種類に分けた内の一番土は茶碗、トックリ、グイノミとか小さなものを作り、二番土は花生け、水差し等を作り、三番土は壺のような大きなものを作ります。四番土は捨てる土です。私どもの場合は70才位で一人前と云われている職業です。

◎ 出席報告

会 員 数	67名	出 席 率	函 館 北	4月15日	86.67%
出 席 席	36名		函 館 東	4月14日	92.11%
欠 席 席	31名		函 館	4月9日	93.90%
他クラブ出席	16名		函館五稜郭	4月10日	100.00%
出席合計	52名		函 館 亀 田	4月13日	75.51%
除 外 者	7名				

次回・5月17日  
プログラム

移動例会 野外家族会

例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 例会場：函館国際ホテル  
事務所：函館市大手町5-10 日魯ビル3F TEL (0138) 23-3870

第251地区 第11分区



1986~1987

The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

# 函館北ロータリークラブ会報

マット・カパラス 国際ロータリー会長テーマ

## Rotary brings hope

ロータリーは希望をもたらす



ロス・デビットソン氏

《第1150回例会》 第44回 5月17日(日)

本日のプログラム

五稜郭R.C. 合同家族会 …… 七飯石井観光農場

(5月13日の例会を本日の移動例会へ)

★会 長 沢田 鶴造 ★幹 事 石橋 輝男

1986～1987

〈第1149回例会〉第43回

## 5月6日の記録

◎司会 沢田 鶴造 会長 ◎斉 唱 君が代、奉仕の理想

◎ビジター 小樽南R.C.小松 清君、函館R.C.高野洋蔵君 他3名、  
函館東R.C.鎌田 剛君、函館五稜郭R.C.斉藤東栄君 他2名、◎ゲスト オーストラリアRI第971地区青少年交換委員  
ロス・デビットソン氏、夫人バーバラ・デビットソンさん  
昭和女子学園高等学校々長 四倉 太郎 氏

◎会長報告 沢田 鶴造 会長

- オーストラリアよりデビットさんご夫妻がみえております。後程ご挨拶をお願いします。
- ワシントンの桜まつりに参加した有斗高校より礼状が来ております。
- 大変残念な事ですが、白井会員が転勤の為退会される事になりました。

◎白井会員退会挨拶

この度、東京事務センター所長として赴任する事になり、当クラブを退会する事になりました。皆様には色々とお世話になり大変ありがとうございました。

◎幹事報告 石橋 輝男 幹事

- 北海道国際交流センターから日本語・日本文化講座受入家庭の募集依頼来ております。協力出来る方は15日迄に申入れ下さい。
- 苫小牧R.C.創立30周年記念式典が5月31日ホテルニュー王子にて行なわれ

ます。出席希望の方は10日までに申し込み下さい。

- 次回13日の例会は17日(日)に七飯石井観光農場での移動例会になっております。和牛・にじます等を楽しみたいと思っています。
- 本日は理事会予定日ですが、特別ありませんので中止します。
- 5月10日にホテルロイヤルにおいて、アメリカ・カナダよりの交換学生を囲んでのパーティーがあります。出席ご希望の方は宜しく願いいたします。

★誕生祝

7日 阿部会員、10日 南 会員、14日 川村(剛)会員、17日 中川会員  
29日 戸栗会員

★結婚祝

5日 松橋会員・太田会員、8日 松見会員、10日 赤木会員、  
11日 青柳会員、14日 小川会員、20日 戸栗会員、21日 鈴木会員、  
25日 佐々木(耕)会員

◎親睦委員会 太田 博 副委員長

ニコニコBOX投入報告

沢田 会長……………5月17日移動例会及び家族会よろしく。  
石橋 幹事…………… “ “  
中野 会員……………愈々桜も咲いて来ました。  
宮崎 会員……………結婚祝にきれいな花を頂戴致しました。  
村上 会員……………四倉先生の卓話を戴きますので。  
橋場 会員……………今月は一言も言いません。  
市川 会員……………結婚祝にきれいな花を頂戴致しました。

寺西 会員……………月始めとニコニコBOXに協力致します。

白井 会員……………長い間お世話になりました。

安藤(剛)会員……………BOXに協力します。

鈴木 会員…………… ”

椎谷 会員…………… ”

佐々木(紆)会員……………今月は結婚月です。

#### ◎沢田会長のロス・デビットソン氏夫妻歓迎あいさつ

ロス・デビットソンご夫妻を心より歓迎致します。デビットソン氏はオーストラリアR I第971地区の青少年交換委員をなさっており、交換学生を通して第10・11分区とは特に深い関りをもっております。地区ガバナー及び青少年交換委員長に成代わり心から厚く感謝申し上げます。今回の函館訪問が相互理解と当プログラムのますますの発展と成功に結びつき、又奥様共々楽しい滞在になります様お祈り致します。

#### ◎ロス・デビットソン氏挨拶

沢田会長及びクラブのロータリアンの皆さん、私と妻が大変親切な歓迎を受け心から感謝申し上げます。函館は、私共が派遣した学生やこちらから来ました学生から大変すばらしい所だと聞いておりましたので、最も来てみたかったところでした。私にとって北海道特に函館は非常に魅力のある場所であります。私共から派遣した学生は、当地に来てプログラムが成功裡に進んでいるということを長い間確信をしているからであります。

これからも当分区との結び付を深めていきたいと願っております。

#### ◎卓 話 “人間関係について、昭和女子学園高等学校々長 四倉 太郎 氏

「只今ご紹介戴きました四倉太郎です。森繁久弥がこうっております。舞台は客席が創る……というのでありますが、舞台がうまくいく、いかないは観客次第だと言う事だと思えます。私の話しも皆さん次第ですので宜しくお願ひします」とのユーモアたっぷりの挨拶から始まり、人間関係について話されましたが、紙面の都合で要旨のみ掲載しました。

「人間には絶体という事は絶体無い。結局十人十色であるから人間関係も一律にはいきません。農耕民族の特徴に『皆んなが…』と言う言葉に表現されるようにいつも周囲を気にして生活するということがある。例えば何処そこで法事に100人呼んだからうちは105人呼ばなければ等々…そういう事だから新生活運動などといわれても途中で進まなくなってしまうのです」

まずは人間関係の難かしさを話され、

「人間関係はその見る角度から色々と違って来るものです。しかし次の様な事は一様に通じるものだと思います。それはゴムマリと同じでそっと打てばそすとハズムし、強く打てば強くハズム、人間も同じだと思います。又人間関係と一言でいっても色々な型があります。話し合いでやっていく民主型、上から一方的に押える先生型、又放っておく放任型、これも絶体どれが良いとは言ひ切れない。大抵の場合は民主型が良いのですが、中には「右」と言えば「左」と言う人がいる。この様な人には話し合ってもしょうがないわけですから先生型で上から押えつける方が良い場合もある。未経験の人また急ぐ場合にも先生型が良いわけです」と人の性格・経験・立場等の違いによっても人間関係が大きく違って来ると話された。最後に氏は大変興味深いお話をされた。

「皆さん図を書いてみれば分りますが、現在は大体が、父・母・子供1人の家庭が多い。これをつないで見ると三角形になり線を引けば、それぞれの結び付

きは一本の線であるが、これにお祖父ちゃん、お婆ちゃん、さらに子供が2人3人と居れば、この線が色々な結び付の線になる。そういう中で生活して来た子供と単線の中で生活して来た子供の人間関係は全然違います。この様な事からも今後ますます人間関係が難かしくなるのは間違いないと思います。その中で重要なのは親子の人間関係だろうと思います。特に父親の位置をはっきりさせておく必要があります。その為には魅力ある父親でなければだめである。一つは形の魅力(服装等)であり一つは心の魅力であります。心の魅力を磨くのは学ぶ事であろうと思います。人間死ぬまで勉強です。最後に私の好きな言葉であります『永遠に命あるが如く学び、明日死ぬるが如き生きよ』を贈り話を終らせていただきます」

◎ 出席報告

会 員 数	67名	出 席 率	函 館 北 4月22日	93.33%
出 席	38名		函 館 東 4月21日	92.00%
欠 席	29名		函 館 4月16日	88.60%
他クラブ出席	18名		函館五稜郭 4月17日	100.00%
出席合計	56名		函館亀田 4月20日	73.47%
除 外 者	7名			

次回・5月20日  
プログラム

「 創作について(芸術院賞の周辺) 」

北海道教育大学 教授 折原久左エ門 氏

例会日: 毎週水曜日 12:30~13:30 例会場: 函館国際ホテル  
事務所: 函館市大手町5-10 日魯ビル3F TEL (0138) 23-3870

第251地区 第11分区



1986~1987

The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

# 函館北ロータリークラブ会報

マツト・カパラス 国際ロータリー会長テーマ

## Rotary brings hope

ロータリーは希望をもたらす



椎谷 龍彦 会員

冬の太平洋

《第1151回例会》 第45回 5月20日(水)

本日のプログラム

「 創作について(芸術院賞の周辺) 」

北海道教育大学 教授 折原久左エ門 氏

★会 長 沢田 鶴造      ★幹 事 石橋 輝男